

科目名	単位数	学年	必修・選択	対象学科
工業技術基礎	4単位	1学年	必修	電気科

1 科目の目標

工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、工業の諸課題を適切に解決することに必要な基礎的な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 工業技術について工業のもつ社会的な意義や役割と人と技術との関わりを踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) 工業技術に関する課題を発見し、工業に携わる者として科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する能力を養う。
- (3) 工業技術に関する広い視野をもつことを目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 教科書

電気科実習指導書

3 科目全体の評価の

観点と趣旨

知識・技術	電気に関する基礎知識や、その活用のされ方などを理解するとともに、関連する工業技術を身につけている。	・各種工業に関する技術や知識
思考・判断・表現	実習で得られた結果を、電気・電子に関する知識と技術を活用して考察し、導き出した考えを的確に表現することができる。	・レポート ・成果物の内容
主体的に学習に取り組む態度	基本的な電気現象と、その現象が数式により表現できることに興味をもち、新しい事柄に対して意欲的に学習に取り組んでいる。	・成果物の内容 ・取り組む姿勢 ・発展学習への取組

《授業に関して》

- ・この科目は、4人の教師で班ごとのローテーションを基本として授業を行う。
- ・実習系科目であるため、特に安全に留意しながら授業を行う。

4 評価の方法

評価の割合は、内規によるものとし達成度をもって評定へ総括する。

観点別学習状況の表記区分についても、内規によるものとし知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体的に学習に取り組む態度の3区分を、学期毎では3段階で評価し、学年末には5段階として評価する。